

この先の時代に日野郡らしい景観をつなぎ、 より多くの人が訪れつとう地域へ 広域景観形成行動計画を策定

令和8年度
第1号
不定期連載
令和八年四月
二十五日発行

日野郡3町が共同で準備を進めてきた「日野郡広域景観形成行動計画」を、この3月に策定しました。

景観上の課題と計画の目的

日野郡には日野川や四季折々の美しい自然景観や田園景観、地域で育まれた生活や生業とともにある景観資源が沢山あります。しかし、景観上好ましくない屋外広告物や設置物などがあるほか、沿道景観も樹木の除伐や除草をすれば魅力的になる場所が多くあります。

本計画は景観の観点から、これらの資源を整理し、保全し、磨き上げ、更なる活用を進めるとともに、住民理解を広げ



課題例：歩道が確保されていない景勝地（石霞溪）



課題例：沿道ののぼり旗と白いガードパイプ

ながら取組の拡大を図っていくことで、交流人口の拡大や地域活性化に繋げていくことを目的としています。また、こういった課題を解決するためのコンセプトや取組を定めています。

景観向上の主な取組（抜粋）

①道路・サイクリングルート沿道

道路の附属物：景観に配慮した道路附属物等ガイドラインにより景観に配慮した色彩（濃い茶色）の採用を基本とします。

沿道の除草等：日野川の見えるサイクリングルート範囲の拡大に取り組んでいきます。

のぼり旗等：高彩度の横断幕やのぼり旗等は景観に悪影響を及ぼすため、派手な色彩を避けることや、同じ内容ののぼり旗を乱立させないこと等を促していきます。

②屋外広告物

公共の屋外広告物：町が設置する案内看板、観光看板等の屋外広告物について、チェックシートを用いて改修・撤去

の要否等を整理し年次的に景観形成に配慮した改修・撤去等を行う。
民間の屋外広告物：地域貢献企業への働きかけ等を通じて民間へ景観配慮の取組が波及していく事を目指すとともに、廃業された事業所等に残置された看板の撤去を促していきます。

令和8年度の取組

町は昨年度、町内にある看板等の屋外広告物の調査を行いました。この結果に基づき、令和8年度から数年をかけて町が設置した案内看板等の撤去・修繕を行います（令和8年度予算2,000千円）。



何の広告か分からない巨大看板。食堂とは認識し難い。

点を解決するために、県の補助を活用して滞留拠点整備計画を策定します。（同1,000千円）

問合せ

役場地域づくり推進課 TEL8211115

本計画の詳しい内容は役場ホームページに掲載してあります

